

平成 31 年度第 47 回熊本県高等学校総合体育大会

バドミントン競技大会実施要項

- 1 大会名 平成 31 年度 第 47 回 熊本県高等学校総合体育大会 バドミントン競技大会
兼全九州高等学校体育大会・全国高等学校総合体育大会バドミントン競技県予選
- 2 主催 熊本県高等学校体育連盟 熊本県教育委員会
- 3 後援 熊本県バドミントン協会
- 4 主管 熊本県高等学校体育連盟バドミントン専門部

5 期 日

- (1) 開始式 2019 年 5 月 31 日(金) 9 時 00 分～
- (2) 競 技 2019 年 5 月 31 日(金) 9 時 30 分～ 6 月 4 日 (火) 5 日間

6 会 場

- (1) 八代トヨオカ地建アリーナ(16 コート) 〒866-0841 八代市緑町 11-1
(八代市総合体育館) TEL 0965-35-0150
- (2) 東陽スポーツセンター(10 コート) 〒896-4301 八代市東陽町南 1285
TEL 0965-65-2210
- (3) 芦北町民総合センター(10 コート) 〒869-5442 葦北郡芦北町花岡 1705-1
TEL 0966-82-5858
- (4) 八代白百合学園高等学校(6 コート) 〒866-0825 八代市井上町 727-1
TEL 0965-32-2354

7 競技種目

- (1) 学校対抗戦 男・女 各団体戦
- (2) 個人対抗戦 男・女 各個人戦 (シングルス・ダブルス)

8 競技日程 (開始時間及び内容についてはいずれも予定)

期 日	時 間	内 容(種 目)	会 場
5 月 31 日(金)	9 時 00 分～ 9 時 30 分～	監督会議(各会場)・開始式 個人対抗戦ダブルス 決勝まで	八代トヨオカ地建アリーナ (男子)
			(八代市総合体育館)
			東陽スポーツセンター (女子)
八代白百合学園高等学校 (女子)			
6 月 1 日(土)	9 時 30 分～	個人対抗戦シングルス 途中回戦まで	八代トヨオカ地建アリーナ (男子)
			(八代市総合体育館)
			東陽スポーツセンター (男子)
			芦北町民総合センター (女子)
八代白百合学園高等学校 (女子)			
6 月 2 日(日)	9 時 00 分～ 9 時 30 分～	監督会議(各会場) 競技開始 学校対抗戦 準々決勝まで	八代トヨオカ地建アリーナ (男子)
			(八代市総合体育館)
			東陽スポーツセンター (男子)
			芦北町民総合センター (女子)
八代白百合学園高等学校 (女子)			
6 月 3 日(月)	9 時 30 分～	学校対抗戦 準決勝・決勝・2 決	八代市総合体育館(男女)
6 月 4 日(火)	9 時 30 分～	個人戦シングルス 決勝まで	八代市総合体育館(男女)

9 競技規則

- (1)平成 31 年度(公財)日本バドミントン協会競技規則並びに本大会運営規定による。
- (2)平成 31 年度(公財)日本バドミントン協会第 1 種検定合格水鳥シャトルを使用する。
- (3)平成 31 年度(公財)日本バドミントン協会及び熊本県バドミントン協会に登録・加盟をしている者。

10 競技方法

(1)学校対抗戦

- ア トーナメント戦方式による。ただし、3 位決定戦と 2 位決定戦を行う。
- イ ダブルス 2 組、シングルス 3 人で行い、試合順序はダブルス 1・ダブルス 2・シングルス 1・シングルス 2・シングルス 3 の順で実施する。なお、シングルス 1 出場者以外は、ダブルスとシングルスを兼ねて出場することができる。
- ウ 1 回戦のみ勝敗決定(3 マッチ先取)後も単 3 まで行う。2 回戦以降は勝敗決定(3 マッチ先取)後、打ち切りとする。
- エ 選手変更は、原則として事故等によるもの限り(医師の診断書は不要)、監督・コーチ・マネージャーの変更とともに、監督会議開始(6/2 日 9:00)までに、変更届用紙にて申し出ること。それ以後はいかなる場合も認めない。

(2)個人対抗戦

- ア シングルス及びダブルスを行う。(シングルス・ダブルスは兼ねて出場できる)
- イ トーナメント戦方式による。3 位決定戦を行う。
- ウ 選手の変更は、いかなる場合も認めない。

11 参加資格

- (1)選手は、学校教育法第 1 条に規定する高等学校に在籍する生徒であること。
- (2)選手は、本連盟加盟校の生徒で、当該競技要項により参加の資格を得たもの。
- (3)年齢は平成 12 年 4 月 2 日以降生まれた者とする。ただし、出場回数は同一競技 3 回までとし、同一学年での出場は 1 回限りとする。
- (4)チームの編成において、全日制課程と定時制課程、通信制課程の生徒の混成を認めない。
- (5)広域通信制高等学校の参加にあたっては、以下のとおりとする。
 - ① 広域通信制高等学校の加盟にあつては、全国高等学校体育連盟が示す「広域通信制高等学校本校及び連携校等の都道府県高体連への加盟について(平成 26 年 5 月 20 日全面改定)」を適用する。
 - ② 大会の参加は原則として、熊本県高等学校体育連盟定時制・通信制総合体育大会とする。
 - ③ 運動部活動が教育活動の一環として、日常継続的に顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間帯等の運営が適切であること。
 - ④ ③に伴い全日制大会参加の特例として、運動部活動が可能な学校に在籍し、かつ日常的に県内で練習等の活動が行われていること。
- (6)複数校合同チームによる大会参加
 - ア 再編・統合の対象となる学校について認める。
 - イ 少子化に伴う部員不足による複数校合同チームの大会参加は、別途定める「複数校合同チームの大会参加規定」に従う。
- (7)転校後 6 ヶ月未満のものは参加を認めない(外国人留学生もこれに準ずる)。ただし、一家転住等のやむを得ない事由による場合は、高体連会長の認可があれば、この限りではない。
- (8)参加選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長の承認を必要とする。
- (9)その他の事項については、全国高等学校体育連盟規定、九州高等学校体育連盟規定の参加資格に準ずる。
- (10)参加資格の特例
 - ア 上記(1)、(2)に定める生徒以外で、実施要項により大会参加資格を満たすと判断され、県高体連が承

認した生徒について、「大会参加資格の別途に定める規程」に従い、大会参加を認める。

イ 上記(3)のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回限りとする。

(11)(公財)日本バドミントン協会に平成31年度登録完了済みのもの。

12 参加制限

(1) 学校対抗戦

ア 参加チーム数

男・女共、各校1チームとする。

イ チーム編成

監督1人、コーチ1人、マネージャー1人、選手5人以上7人以内とする。また、5人を欠いた場合はチームとして認めない。(同一校で男・女出場する場合はそれぞれに、別の監督をつけること。)

(2) 個人対抗戦

ア 参加数

各校男・女共、シングルス8人・ダブルス4組以内とする。

イ ダブルスの編成は、同一校選手による。

ウ 平成30年度県高校新人戦の個人戦においてベスト4に入った選手。(ダブルスは、ベスト4に入った選手同士の組み替え可)

(3) 外国人留学生

ア 学校対抗戦

申し込みは2人以内とし、1対抗戦の出場は、その出場人数(1人または2人)に関わらず、1試合とする。

イ 個人対抗戦

各校1シングルス・1ダブルスまでとする。シングルス・ダブルスの重複出場はできる。インターハイへの各都道府県出場枠も1シングルス・1ダブルスである。

13 引率・監督・コーチ・マネージャー

(1) 引率責任者は、校長が認める当該校の教員とする。引率責任者は、事前に生徒指導の万全を期するとともに出場者の行動に対して責任を負うものとする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、県高体連会長に事前に届け出る。

(2) 監督は、校長が認める指導者とする。

(3) コーチは、校長が認める指導者または部員とする。

(4) 監督・コーチが、外部指導者の場合はスポーツ安全保険(傷害、賠償責任保険等)に必ず加入することを条件とする。

(5) マネージャーは、当該校の職員または部員とする。

14 個人情報の取り扱い

本大会の参加申込書等によって取得した個人情報の取り扱いについては、「熊本県高等学校体育連盟個人情報保護方針」に基づき取り扱う。なお、参加申込書の提出をもって、これらの取り扱いに関して参加者生徒及びその保護者の承諾を得たものとして対応する。

(1) 参加申込書に記載されていた個人情報の取り扱い

ア 大会プログラムへ掲載する。

イ 競技場内でのアナウンス等による照会・コールすることがある。

ウ 競技場内外の掲示板等に掲示されることがある。

(2) 競技結果(記録)等の取り扱い

- ア 熊本県高等学校体育連盟ホームページで公開することがある。
- イ 大会報告書、熊本県高等学校体育連盟年報、熊本県高等学校体育連盟周年記念誌へ掲載することがある。
- ウ 報道機関等の取材により、新聞等のメディアで公開されることがある。

15 参加申込

- (1) 本大会要項とは別に、申込み入力の説明書を4月中旬に郵送します。必ずお読み下さい。
- (2) 学校対抗戦・個人対抗戦両方の入力をお願いします。
- (3) 上記イで作成した申込のデータを専門部のアドレスに送信して下さい。(アドレスはアの説明書参照)
- (4) 申込書(A4用紙に印刷し、学校長押印のあるもの)、協会登録一覧表
- (5) 大会参加料明細表
- (6) 上記(4)・(5)を郵送して下さい。また、協会登録も(1)の「申込入力の説明書」の指示に従って申込を行って下さい。

申込締切日 **2019年5月8日(水)必着＝期日厳守のこと。**

申込先 〒862-0971 熊本市中央区大江 2-5-1 TEL 096-371-2551
熊本学園大学附属高等学校内 前田尚史 あて FAX 096-372-6127

16 参加料

- (1) 加盟校 500円×エントリー数
- (2) 非加盟校 1,000円×エントリー数
- (3) 上記の金額を下記宛に必ず学校名で振り込むこと(監督名で振り込まないこと)。

振込締切日 **2019年5月8日(水)**

振込先 肥後銀行上通支店 普 1688577
熊本県高等学校体育連盟 バドミントン専門部 会計 福田 茂

17 表彰

- (1) 学校対抗戦
 - ア 優勝校には優勝旗を授与する。 ★ 優勝旗は持ち回りとする。
 - イ 3位まで賞状を授与する。
- (2) 個人対抗戦
 - ア 優勝～5位に賞状を授与する。
 - イ 優勝者にはメダルを授与する。

18 諸会議日程

- (1) 5月10日(金) 第1回県高体連バドミントン専門部会議
- (2) 5月15日(水) 第2回県高体連バドミントン専門部会議
- (3) 大会運営および組合せについては、県高体連バドミントン専門部に一任すること。

19 その他の連絡事項

- (1) 資格取得
 - ア 学校対抗戦1・2位、個人対抗戦1～4位は全国大会(インターハイ)＝《熊本県八代市》の出場権を得る。
 - イ 学校対抗戦1・2位、個人対抗戦1～4位は九州大会＝《福岡県福岡市》の出場権を得る。
 - ウ 平成31(2019)年度第74回国民体育大会熊本県予選を兼ねる。

(2)参加上の注意

- ア 参加選手は熊本県スポーツ災害見舞金、またはスポーツ災害保険に加入していることが望ましい。
- イ 競技中に生じた疾病、傷害は主催者（主管専門部）で応急処置を行うが、その後は独立行政法人日本スポーツ振興センターの規定に従って、各学校で処置すること。なお参加者は健康保険証か、その写しを持参しておくこと。

(3)その他

ア 服装

(ア)競技時の服装は、相手または観客に不快な感じを与えないようなウェア、シューズを着用すること。白一色の着衣を使用する場合には、上衣は衿付き半袖、下衣は男子ショートパンツ・女子ショーツスカート又はショートパンツとする。また、ハーフパンツの使用は認める。色付きの着衣を使用する場合及びシューズは、(財)日本バドミントン協会の審査合格品とする。

(イ)上衣の背面中央に必ず高等学校名を日本語で明記し、文字の色は上衣に鮮明に映えるものとする。ゼッケンを使用する場合は、白の布地で縦 15cm・横 30cm の大きさを基準とする。

30cm

15cm

学 校 名 熊 本

(ゼッケンの場合の文字の色は、黒色又は濃紺色とする。)

イ シャトルの提出について

(公財)日本バドミントン協会【第1種検定合格水鳥シャトル】を学校対抗戦出場校は、男・女とも1校当たり1ダース、5月31日(金)・6月1日(土)に提出のこと。(購入店にて3番とご指定ください。＝夏型と冬型では飛距離にかなり差があり選手が困ります。)

ウ 組合せ等は熊本県高体連バドミントン専門部のホームページをご覧ください。第2回県高体連バドミントン専門部会議後の5月17日(金)以降掲載予定です。

エ プログラムは当日配布します。